

「望ましい教育環境の整備」に関する高島小学校区保護者・地域説明会（2019.2.20）

会議録詳細

（この文章は、読みやすいよう、重複した言葉づかい、明らかな言い直しなどを整理し作成しています。）

教育委員会	<p>～資料に基づき説明～</p> <ul style="list-style-type: none">・方針に「通学に要する時間が、50分以内を目安」と明記することによって、望ましい教育環境の整備が遅れることはどうなのか、といった意見や、対象となる家庭への配慮のため、50分以内の目安を削除し「児童の負担を配慮し、通学時間を緩和する方策について検討する」とした。・プールについては、整備構想が何度か変更となったが、「学校プール」を建設する方向で、平成31年度中に具体的な建設計画を立てる。また前回説明会（12/12）で、プールバス運行について、なかなか児童が利用しづらいとの意見をもらったので、新年度はバス運行について見直し、子どもが利用しやすいよう検討していきたい。・他校区説明会での質問で、学力世界一のフィンランドが小さな学校を目指しているとの意見があった。直近で行った OECD（経済協力開発機構）の国際学習到達度調査（2015年）では、科学的能力・読解力・数学的な能力の調査において、現在日本がフィンランドを上回っている。読解力はフィンランドが上回っているが、科学的能力は日本2位、フィンランドが5位。読解力はフィンランドが4位、日本が8位。数学は日本が5位、フィンランドは13位。調査ではフィンランドは2～3回トップとなったことがあったが、現在は日本が上位の位置にいる。・望ましい教育環境の考え方に関しては、全体で8割を超える保護者から理解を得ている。高島小校区においても理解が9割を超えている。しかし、学校統合に関しては、全体で賛成が7割となっているが、高島小校区では7割5分となっている。今後できるだけ多くの保護者や地域の方々に考えを理解してもらうために、必要な資料提示や対応も含め丁寧な説明をしていきたいと考えている。・「望ましい教育環境の整備」に関する追加説明資料について、前回説明会やアンケートにおいて指摘いただいたことに関して用意した。 資料1…一定規模が30～35人の解釈に誤りがあるのでは、との指摘について用意した。本提言については40人学級を35人学級に引き下げ時の提言となる。1学年の児童が36人の場合の例に、学級規模が小さくなりすぎる場合に生じる困難な状況について指摘している。本町では一定規模について中教審や小川論文で30～35人学級が適当としているが、学力向上の取組みは15～20人程度の集団がより効果的であるため、35人を超える学級が生じた場合は少人数指導を行うためにどのようなことができるか配慮して検討していきたい。資料2…児童数の減少と減少率が正確ではない、との指摘があったため用意。2月1日現在のため前回と数字が若干異なっていることもあるがご了承願う。平成元年度から36年度までの児童数の減少数と減少率である。また、
-------	---

下の表は3校を維持するための経費がどれくらい必要か、とのご意見について、理論的な数字で出しているの理解してほしい。また国の補助も1/2か1/3入るので、記載したとおりの金額ではない。

資料3…現状ベースから統合した場合、教員数がどのように変わるのかを示してほしい、との意見があった。現状の支援学級数を移行した場合の数であるため、支援学級が増えたら教員数も変更すると理解してほしい。

資料4…利別地区の説明会の時に、人口の減少はわかるが児童の推移はどうなっているのか、という意見があった。年少人口(0~14歳)は、平成25年の国の推計では、2010年は827人、2040年には296人となっているが、あらためて平成30年の推計値では2040年には183人となっている。

資料5…統合することによる成果や課題がわからないとの意見に対して用意。本町の具体例は想定できないため、全国的な統合の実例を記載している。

資料6…今回は2月1日現在の推計を示している。高島小については、31年度は欠学年が1つ、32年度は事務職員配置ができなくなる。36年度は欠学年が2つの2学級9人のため、教頭と養護教諭が未配置の状況になる。利別小については、今年度から複式1学級となっている。31年度以降、子どもが1人か2人が転出或いは学籍変更した場合は、更に複式学級が出現する可能性もある。

資料7…池田町の教育に関してどういった展望をもっているかよく分からないとの意見があったことから、あくまでも教育委員会としての構想案を示した。

検討課題についてのご理解を得た上で池田小学校への統合を経て、義務教育学校設置の構想案がある。

前回説明会の中で、学校・プール・スケートリンク・保育所の在り方を含めて、地域をどうするかプランニングや活性化の説明が無ければ、学校統合の話もなかなか進まないとの意見があった。学校等関連施設が無くなることで地域の活気が損なわれることについては理解している。教育委員会としては、児童数が減少する中で、これからの社会を生き抜く子ども達にとって、どのような教育環境を整えるべきかという思いを持って示している。

統合が見通せた段階で、施設の後利用を含め、地域の活性化に向けた具体的な方策などについて、教育委員会含め町全体で議論を開始しなければと思っている。

教育分野で見ると、統合後、例えば体験学習を地域に協力を得て実施することや、高島地区で学校行事を実施すること等も検討したい。高島地区に子どもたちの声が聞こえなくなった、という状況にしたくないと考えている。

今後については、説明会の在り方について、新年度新たな体制となったPTA役員の皆様と相談して進めていきたい。

～意見交換～

参加者

プール統合の時もそうだが、学校の統合が良い方向で進んでいくという根

教育委員会	<p>拠がないため、子どもを交えての地域の活力に向けて1つぐらい具体的内容があれば教えてほしい。</p>
参加者	<p>学校統合を仮定した場合、1校の学校運営協議会を設置することとなるが、それぞれの地域から委員に入ってもらいたいと考えている。そうすることによって、それぞれの地域から地域人材の活用を学校教育活動に生かしていける。子どもに対する直接的な部分は、学校統合したことによって1つの学級が35人を超える場合は、町の臨時教員を活用するなどして、特定の教科を少人数指導するなど検討したい。地域に対しては、地域人材活用はもちろんだが、学校の体験的な学習や活動を地域に出かけて行うことを考えたい。既存行事で行えるものを十分検討していきたい。</p>
参加者	<p>プールの件で、夏の利用者がほとんどいなかった。何も案が示されない中で統合が進むことに賛成できない。未だ具体的な案や内容が示されていない中で、学校統合だけ一人歩きするのは腑に落ちない。</p>
教育委員会	<p>プールについては、昨年の夏休みの利用が少ない状況の中で、子ども達が利用しやすい環境を作っていかなければならないとして、今度の夏休みに向けて、プールバス運行を見直したいと考えている。具体的に今のバス運行経路の見直しは約束したいと思っている。もしそれでも利用が進まない場合は、また意見をいただくこととなる。昨年より利用しやすいバス運行を検討する。</p>
参加者	<p>統合になった時、団体職員等が高島地区から池田市街地に移り、人がいなくなることも想定される。高島地区に小学校がなければ、わざわざ高島地区に住む必要がないと思うのでは。この要因が過疎化の原因となるのでは。</p>
教育委員会	<p>そこまでは考えが及んでいない。</p>
参加者	<p>資料5の学校統合後の成果・課題について、誰から見たアンケート結果だろうか。教員が感じたことか、児童自体に聞いているのか。小学校でアンケートを取ると、児童の感じ方と教員の感じ方で実際開きがあると思う。</p>
参加者	<p>過疎化の話の中で、統合自体に否定はしないが、前回説明会の時に行政や議会も含めた説明会を実施してほしいと要望したが、今回そのような説明会かと思った。前回の資料に輪をかけて統合賛成に向けて、堀を固めるような資料が提示されている程度にしか感じられない。統合の話は教育委員会だけで進めていくものなのか。今の話しが池田町として道筋であると判断するのか。人数がどんどん減っていく中で、それに向けての町としての企業誘致などで人口を増やすなどの対策を考えていかないと、統合だけの話しですまないのではないか。</p>
教育委員会	<p>町全体での共通理解にたった提案かということだが、当然町長含めた幹部には協議を開始したいと説明した。あくまでも教育委員会としての考え方として、子どもたちにとって望ましい教育環境の整備のために開始したいと説明している。町長からは保護者や地域の理解を得た上で進めるようにと、言われている。</p>
参加者	<p>町としては移住促進や定住促進の対策を行っているが、人口増加に繋がらないのも事実だと思う。利別地区の説明会でも町の施策がわからないとの意見があったが、町の人口減少に対する施策内容を確認して、あらためて説明</p>

<p>参 加 者</p>	<p>する。</p> <p>資料のアンケート調査については、回答者は市町村の教育委員会である。調査の中身までわからないが、当然学校やPTAには確認した回答だと思う。</p> <p>過疎化している中で企業誘致は理想だが、保育園や小学校の人数が劇的に少なくなっていくことはどうしようもなく現実問題だと思う。保護者としては、統合アンケート結果のとおり統合すると思っている。ただし子どもたちがスムーズに統合したとき仲良くしてもらいたい。統合すると地域の活気が無くなる云々はわかるが、現実を見ると統合はやむを得ず、子どものケアに力を入れてもらいたい。</p>
<p>教育委員会</p>	<p>高島地区から学校が無くなり、子どもの声が聞こえなく寂しいという状況にはしたくないと思っている。地域人材活用や高島地区を活用した子どもたちの学習の場などを検討できればと考えている。</p>
<p>参 加 者</p>	<p>統合を仮定した場合、統合の後の保護者あるいは子どもたちへのアンケートを一定期間実施し、色々な課題が出てくると思うので、その課題にどう対応できるのか検討のために実施していきたい。</p>
<p>参 加 者</p>	<p>年末に統合の報道があり、年が明けて数か月で、義務教育学校までの青写真が出来ていることについて、スピードが速すぎて、教育委員会が急いでいる雰囲気を感じる。実際できるかわからないが、もう少し具体的な方向について、次回示してほしい。具体的な方向を示されないと不安感がとれない。</p>
<p>教育委員会</p>	<p>次回以降の持ち方については4月以降新しい役員体制の中で相談しながら進めていく。検討すべき課題について具体的に示していきたいと思う。予算が絡むので、明確にやりますとは言えないが、教育委員会としてやりたいという形で示していきたい。町長部局とも確認するが、地域活性化とあわせて説明できればと考えている。</p>
<p>参 加 者</p>	<p>先ほど急いでいるとの意見だが、急いでいるつもりはない。義務教育学校までの構想はあくまでも案である。教育委員会としては構想として将来的に子どもの数が減っていく中で義務教育学校という池田町のスタイルを作っていくのが望ましいのではないかと考えている。</p>
<p>参 加 者</p>	<p>ただ急いでいるとすれば、保護者の皆さんも同じだと思うが、子どもたちにとってこれからこういった教育環境が良いのかを考えたときに、できるだけ早く一定の学級規模の中で教育活動をおこなっていくことが、子どもたちにとって望ましいと思っている。それは早いに越したことはないが、皆さんの了解を得た上で、早い段階で進めていきたい。何が何でも統合目途として平成 35 年度末とは思っていない。了解を得てから話しを進めていきたい。</p>
<p>参 加 者</p>	<p>出来るだけ早くより良い環境と言っていたが、1クラスの人数が多くなると落ち着いて授業ができないのではないかと。</p>
<p>教育委員会</p>	<p>きめ細かな指導として、現在町全体では5人の学習支援員を含めた臨時教員を任用している。学校が1校になってもその数を確保しながら、きめ細かな指導や少人数指導を検討していきたい。そういったことで子どもに対する学習指導、生活指導の充実を図ることが出来ればと思う。</p>

参加者	<p>小規模と言いつつ、1クラス35人になると、落ち着いて授業ができるか心配してしまう。</p>
教育委員会	<p>1つの学級で35人の生活集団を作った中で、国語や算数等の教科指導を少人数指導にする工夫もできる。1つの学級の中で勉強や行事などの活動をする。そのことを考えた場合、それなりの規模の学級が必要ではないかと基本的に考えている。</p>
参加者	<p>教科指導に特化すれば少ない方が良いと言われており、そうできるように検討しなければならない。次回には具体的な何かを示せればと思う。</p>
参加者	<p>初めて参加したが、こんなに話が進んでいるのか。アンケートでは「理解」や「賛成」となっているが、その中でも不満や不安の部分あるので、それを解消してほしい。決して完全に賛成というわけではない。</p>
教育委員会	<p>高島中統合時には教育委員会と保護者が密に連絡し、作り上げていき統合となった。スピードが速すぎ教育委員会の提案を飲まなければというスタイルに感じてしまう。子どもたちのためではなく、ただ統合の道に進んでいるとしか思えない。新聞報道で統合を知ったが、保護者が知らない中メディアで聞いて、自分たちの学校の話なのに、何か違うような話しに聞こえてくるので、不満や納得できない部分もある。だから保護者と色々話しながら進めていかないといけない。</p>
教育委員会	<p>教育委員会として示している内容を何が何でもとは思っていない。皆さんの理解を得た上で進めたいというのは間違いない。何度も話し合いの場を設けて、具体的方策も含めて進めていきたい。</p>
	<p>次の持ち方は4月以降、新PTA役員に相談しながら進めていきたい。</p>
	<p>～終了～</p>